



# 「臥竜鳳雛」



\*タイトルの意味は？調べてみよう

2020・2・3 第18号

学年主任 森本 聡一郎

## 1. 「なぜ節分にイワシを焼くの？」

今日は節分。今年は豆まきでもしようかなと考えていた時、ある新聞記事が目についた。「なぜ、節分にイワシを焼くの？」。イワシを焼くだけでなく、頭をヒイラギの枝に刺して玄関先や庭先に飾る習慣をキミ達は知っていますか。という内容の記事であった。それは鬼が嫌いだから…と考え始めたが、何が嫌いなのか今一つはっきり答えられない。“近ごろの人”ではないが、かといって“ちゃんと知っている人”でもない。これ幸いと少し調べてみました。

昔は節分の晩には庭先に七輪を置いてイワシを焼いていたという。鬼はイワシが焼ける時の臭いと煙が大嫌いだから、イワシを盛大に焼くことが鬼除け、魔よけになったという。焼いたイワシはいただいて、残った頭の部分をヒイラギの枝に刺し軒先にぶら下げて、これも魔よけにした。

「西洋でドラキュラ除けにニンニクを門口につるす」のにも似ている。すでに焼いたイワシを買ってくるよりも、生のものを焼いて臭いと煙を出すことが大事らしい。

このヒイラギの枝にイワシの頭を刺したものは、**柀鱒**（ひいらぎいわし）、**節分鱒**と呼ばれ、西日本では**焼臭**（やきかかし）と呼ばれる。ヒイラギの葉は固くとがっていて、外からの侵入を防ぐ生け垣などに用いられた。鬼はとがったものを嫌うと言い、これも魔よけに役立てられた。イワシを焼いたり食べたりという習慣は西日本中心のもので、関東地方では節分にけんちん汁を食べる。山口県のほうではクジラ料理を食べる。これは「大きいものを食べると縁起が良い」とされているからという。島根県の出雲地方では節分そばを食べる風習がある。江戸時代には冬から春へと変わる節分を年越しとする風習があった。それで大みそかに年越しそばを食べるように、節分にそばを食べ、いい春を迎えられるよう縁起をかついだという。

「鬼は外、福は内」これが一般的な豆まきの掛け声であるが、地域のよっては「鬼は内」という所もある。これは鬼を悪とみなさなかつたり、鬼を祭る神社でのしきたりであったりする。まく豆は、地域によっては落花生を使用するところもあるが、一般的には大豆である。この大豆も中国から伝わったとされ、肉をあまり食べなかつた日本では米などととも昔から主要な穀物として「五穀（ごこく）」に数えられている。

節分行事では「福豆」と呼ばれ、歳の数だけ食べると、その年は健康に過ごせるという言い伝えがある。歳の数より一つ多く食べるところもある。

関西では恵方巻きが近年、有名になっている。その年の恵方を向いて願い事を思い浮かべながら、巻きずしを無言で1本丸ごと食べると縁起が良いとされるもので、大阪海苔問屋の組合が復活させ、全国的に有名になった。ちなみに今年の恵方は「**西南西**」になっている。



余談ですが、私の家の近くに折杉神社があり、「節分祭と粥占神事（かゆうらのしんじ）」が2月3日に行われます。神前に供えた米を炊き、その中に竹筒を入れ、炊きあがりに取り出します。中に入った粥の量で今年の作物の豊凶を占うのです。その昔、年貢を納めるために凶作を避けようとして、どの作物が良いかを予見したのが始まりと伝えられています。

## 2. 「長距離走大会を終えて」 一生懸命にやれば見えてくること

1月31日（金）気温3℃の中、男子11:50、女子12:00にスタートした。今年の冬は暖冬であったのに、今日に限って真冬に逆戻り。それでも懸命に走るキミ達に少し感動した。黙々と自分と向き合いながら、ゴールを目指すキミ達の姿勢は必ず今後の人生に役立つだろう。最後まで走路員として交通整理にご協力いただきましたPTA役員の皆様、沿道で熱い声援を送っていただいた保護者や地域の皆様に心より感謝申し上げます。74回生の上位10位までを掲載します。

男子10km 女子6km

順位	氏名（男子）	総合	記録	氏名（女子）	総合	記録
1	荒木 光	3	35' 04"	瀬川明奈美	5	26' 14"
2	山下 幸星	7	37' 44"	酒井 愛奈	9	27' 37"
3	細見 悠斗	9	38' 06"	西 杏梨	10	27' 39"
4	田淵 文也	10	38' 27"	善明 心	11	27' 41"
5	立川 幸樹	11	38' 56"	岸野 菜那	13	28' 22"
6	塚本 透和	13	39' 05"	木戸 柚那	14	28' 26"
7	デジタルルーカス龍輝	14	39' 08"	村上雛菜子	15	28' 37"
8	吉田 直樹	17	40' 11"	岩島 早苗	16	28' 39"
9	荒木 宇宙	21	40' 31"	堀井このみ	18	28' 49"
10	青野 寛大	25	41' 32"	若狭 夏恋	19	28' 57"

### 生徒の感想

#### 1組 田中成也

何度も「無理や走れへん」と思ったが、今まで頑張って練習してきたし、PTAや先生方、地域の人から声援があって最後まで走り切ることが出来ました。しんどかったけど、楽しかったです。

#### 2組 善明 心

スタートギリギリまで自分が遅くなっているのを実感するのが怖くて、全力で走ろうとは思えなかったけど、それだと終わった後に後悔すると思い、全力で走った。順位は悔しかったけど、一番楽しく走れた気がします。

#### 3組 長澤 柚乃

後半スピードを上げることができて良かったです。30位以内に入りたかったけど、走り終わった後の達成感が凄くて、死にそうだったけど気持ち良かったです。

#### 4組 小島 詢一

足を痛めていたが、本番前に尾崎君にテーピングをしてもらい走りました。走っている途中に痛みもひいて、最後まで走ることができました。また、仲間とすれ違う時に「がんばろー」とか言えて嬉しかったし、力になりました。



※裏面に2月の行事予定

### 3. 「2月 行事予定」

2月	7日(金)	キャンパスカウンセリング
	12日(水)	公務員ガイダンス、長距離走大会再レース
	14日(金)	午前中授業(45分×4) 13時完全下校
	17日(月)	推薦入試(登校禁止)
	18日(火)	午前中授業
	20日(木)	学年末考査(~27日)
	27日(木)	学年末考査、卒業式予行
	28日(金)	卒業式